



都市圏障がい者 ボウリング大会

去る、六月二十四日(日)に博多スターレインにて第二十四回福岡都市圏ボウリング大会が開催され、二百名を超える参加者で大いに盛り上がりました。
福岡ひまわりの里からは、四名の利用者が参加されました。四名とも、日頃からボウリング教室に参加し、本番に向けて十分な練習をしてきました。
惜しくも、上位入賞は逃しましたが、日頃の練習の成果を発揮できたと思います。
来年の大会に向けてさらに練習に励み、今年以上の成績を残せるよう頑張っていきたいです。

富田 和行

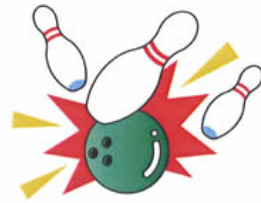


着任者挨拶

野中 裕太 支援員



八月より福岡ひまわりの里に着任しました、野中裕太と申します。
私は以前まで四年ほど高齢者向けのグループホームに勤めておりました。知的障がい者支援施設は初勤務ということで緊張の連続ですが、嬉しくも利用者さんが暖かく歓迎して下さいました。明るく声をかけて下さったり、純真無垢な笑顔を頂いたりとお互に私の方が支えて頂いているような状態です。そのお気持ちに何か少しでもお返し出来るよう、健やかに充実した日々が安心して送れるような支援を心掛け、私がそうであるように、少しでも利用者さんの心の支えになればと思っております。若輩者ではございますが、誠心誠意利用者さんに寄り添った支援に努めて参りますので、よろしくお願ひ致します。



能古中学校3年生 福祉体験学習

九月七日(金)に福祉体験学習で能古中学校三年生の生徒が五名来訪されました。はじめに、能古中学校の生徒から自己紹介があると、利用者の方々から温かい拍手が起りました。

午前は作業室で、利用者さんと一緒にピース作りをしたり、パズルをしたりして過ごしました。作業を通じてコミュニケーションも深まり、生徒、利用者共に笑顔が多く見られました。

午後は作業の続きと、理学療法士によるリハビリの様子を見学しました。個々の身体能力に応じてさまざまな訓練に取り組んでいるとの説明を聞きながら、熱心にリハビリの様子を観ていました。

体験学習が終わり、お別れの挨拶をした後は学習の振り返りを行いました。「初めはどう関わればいいのか分からなかったが、一緒に作業をしたり、ジュースチャーターを話すと、話すうちにだんだんコミュニケーションが取れた」と島内で会ったときは挨拶したい」といった感想が聞かれました。

あつと言う間の一日でしたが今回の体験学習が施設を身近に感じ、福祉に関心を持ってもらうきっかけとなれば嬉しいです。
村山 真人



● 行事予定 ●

- 10月
 - 7日(日)・・・能古校区体育祭
 - 17日(水)・・・クラブ活動
 - 24日(水)～25日(木)・・・泊旅行
 - 28日(日)・・・保護者会
 - 31日(水)・・・日帰り旅行
- 11月
 - 15日(木)・・・秋の交流会
 - 21日(水)・・・クラブ活動
 - 25日(日)・・・面会日
- 12月
 - 12日(水)・・・忘年会
 - 19日(水)・・・クラブ活動
 - 23日(日)・・・保護者会

● 寄付・寄贈

福岡市立長尾小学校PTA成人委員会様
高宮校区民生委員児童委員協議会様
田中 春子様

● 苦情件数

0件
(平成30年6月～平成30年9月)

しーめいる里

平成30年
10月号

社会福祉法人 福岡市手をつなぐ育成会 障がい者支援施設 福岡ひまわりの里
〒819-0012 福岡市西区能古1601-39 TEL: 883-2689 FAX: 883-2690
E-mail: sato@fiku.jp URL: http://www.fiku.jp/sato/ 施設長: 石井 美紀